



2022年11月4日

各 位

会 社 名 綜研化学株式会社
 代表者名 代表取締役社長 福田 純一郎
 (コード番号 4972)
 問合せ先 IR・広報室長 和田 裕子
 (TEL 03-3983-3268)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、最近の業績動向等を踏まえ、2022年5月13日に公表した2023年3月期の業績予想について、以下のとおり修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

2023年3月期通期 連結業績予想数値 (2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	43,000	3,500	3,500	2,500	303.18
今回発表予想 (B)	40,000	2,500	2,800	2,000	242.25
増減額 (B-A)	▲3,000	▲1,000	▲700	▲500	
増減率 (%)	▲7.0	▲28.6	▲20.0	▲20.0	
(ご参考)前期実績 (2022年3月期)	38,638	2,229	2,744	2,040	247.48

2023年3月期通期 個別業績予想数値 (2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	21,500	2,300	2,000	242.54
今回発表予想 (B)	19,600	1,700	1,500	181.69
増減額 (B-A)	▲1,900	▲600	▲500	
増減率 (%)	▲8.8	▲26.1	▲25.0	
(ご参考)前期実績 (2022年3月期)	19,876	1,934	1,686	204.49

2. 修正の理由

2023年3月期通期の業績予想につきましては、液晶ディスプレイ関連分野における急激な生産調整の影響を受けて、粘着剤をはじめとするケミカルズの販売が想定を下回るものと見ており、円安に伴う中国子会社売上高の為替換算額の増加を見込むものの、売上高は前回予想を下回る見通しです。

利益面につきましても、原材料価格の上昇に対する価格転嫁やコスト削減、円安効果などによる増益を見込むものの、販売数量の減少による減益をカバーするには至らず、前回予想を大幅に下回る見通しです。

(注) 当資料に記載している業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上